

世界の国を知る  世界の国から学ぶ

# わたしたちの地球と未来

 ドイツ連邦共和国 



## 【表紙の写真】

### (左上)ケルン大聖堂

ケルンにあるゴシック様式の大聖堂。正式名称は、ザンクト・ペーター・ウント・マリア大聖堂。ゴシック様式の建築物としては世界最大!



ウィキペディア

### (右下)ベリー摘みの少年

夏休みになると、多くの子どもたちは家族と共に「夏の家」(簡易な別荘)や旅行に出かけ、長い休暇を自然の中で過ごす。夏の楽しみの一つがベリー摘み!

# Contents

01 こんな想いを込めました!

02 こんな教材です!

03 なぜドイツ連邦共和国?

## 第1章 ドイツってどんな国?

= ビールとソーセージだけじゃない!

歴史も未来ももっともっと知りたくなる国 =

05 クイズ100人に聞きました!

07 ドイツにまつわるウソ? ホント? クイズ

09 地域ごとに異なる彩り ドイツを旅しよう!

11 地域ごとに異なる彩り ドイツを旅しよう! 写真編

13 ところ変われば品変わる!? へえ~ほお~そうなんだ!

15 ちょっとブレイク ~美味しいものがい~っぱい!~

## 第2章 へえ~! ドイツと日本

17 のぞいてみよう! ドイツの学校と子どもたちの様子

19 日本の中のドイツ・ドイツの中の日本

20 参考資料「ドイツから学ぶ」

21 ドイツのステキ・ドイツの豊かさ

23 ちょっとブレイク これがドイツのクリスマス

## 第3章 一緒に考えよう! こんな課題

25 環境先進国ドイツ! ドイツから学ぶエコロジカルな暮らし

27 平和を築こう! ~過去に目を閉じず、過去を心に刻み、  
未来を望み、希望を語る~

29 ちょっとブレイク

犬山市国際交流協会「シュテちゃんの風だより」  
~ありがとう! そしてまたいつか! ~

## 第4章 そして未来へ

31 未来を語ろう!

~忘れない、日本の強さと世界の優しさ~

### 参考資料

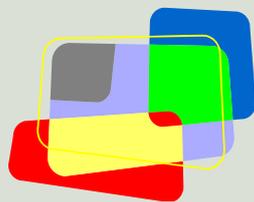
35 目で見るドイツ

37 ドイツ地図

39 参考文献・データ等の出典

39 ご協力いただいた方たち

39 2011年度教材作成チーム



# こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい！つなげていきたい！  
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



## 国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

## 人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～、こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

## 世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいなと思います。

## 未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



# こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

## ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学校高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター(参加型プログラムの進行役)や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

## 参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえようようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

## きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、ドイツのほんの一面です。本書だけでドイツのすべてがわかるわけではありません。ドイツに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

## 使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

## カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(公財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(公財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。(http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyouzai/kyouzai.html)

## 本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使ってくださいプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。  
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムに関する説明です。  
ファシリテーター・先生用です。



プログラムのねらいです。



プログラムに使う資料です。  
必要に応じてコピーし配布してください。



コピーし、カード等に切り離して  
使ってください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムでマジックを使います。



プログラムで付箋を使います。



プログラムでA4用紙を使います。  
裏紙等を活用してください。



データ等の出典です。



写真の撮影者です。



# なぜドイツ連邦共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

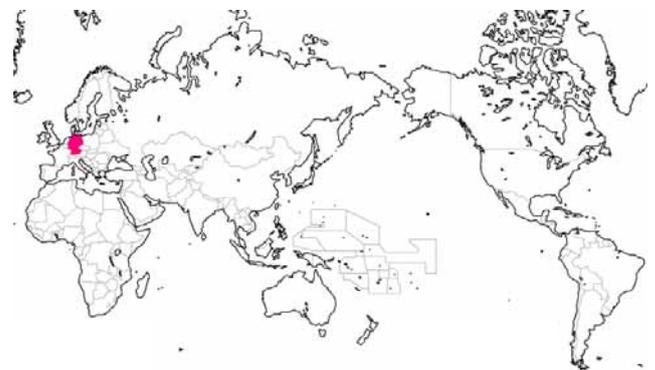
2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国(日本を除く)のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけでなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。そして、ドイツ連邦共和国のホームシティは犬山市でした。



愛知万博 / ドイツ館

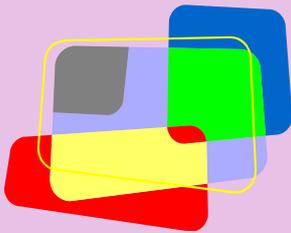


2012年作成 予定国 (38カ国)	アイスランド共和国 アイルランド アルゼンチン共和国 アルメニア共和国 イエメン共和国 ウクライナ エクアドル共和国 オーストリア共和国 カタール国 ギニア共和国 キューバ共和国 ギリシャ共和国 グ アテマラ共和国 クロアチア共和国 コスタリカ共和国 コンゴ民主共和国 サモア独立国 ザンビア共和 国 シンガポール共和国 ジンバブエ共和国 スウェーデン王国 ソロモン諸島 タンザニア連合共和国 チ ェコ共和国 ツバル <b>ドイツ連邦共和国</b> トンガ王国 ナイジェリア連邦共和国 ニカラグア共和国 パラオ 共和国 バングラデシュ人民共和国 ブータン王国 ブルネイ・ダルサラーム国 ブルンジ共和国 ペルー 共和国 マダガスカル共和国 モーリタニア・イスラム共和国 ルーマニア
2011年作成 (22カ国)	インド 英国 エチオピア連邦民主共和国 エリトリア国 オーストラリア連邦 ガーナ共和国 カザフスタ ン共和国 コートジボワール共和国 ジブチ共和国 スイス連邦 スペイン王国 デンマーク王国 ノル ウェー王国 バヌアツ共和国 フィリピン共和国 ブルキナファソ ベトナム社会主義共和国 ポーランド共 和国 マレーシア ミクロネシア連邦 メキシコ合衆国 ロシア
2010年作成 (30カ国)	アゼルバイジャン共和国 アンゴラ共和国 アメリカ合衆国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和 国 ウガンダ共和国 カナダ グルジア コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和 国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和 国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリ ア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシ ャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2009年作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王 国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人 民ジャマ・ヒーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和 国 ベルギー王国 ボリビア多民族国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2008年作成 (10カ国)	オランダ王国 カメルーン共和国 ガボン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和 国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国

 第1章

## ドイツってどんな国？

= ビールとソーセージだけじゃない！  
歴史も未来ももっともっと知りたくなる国 =

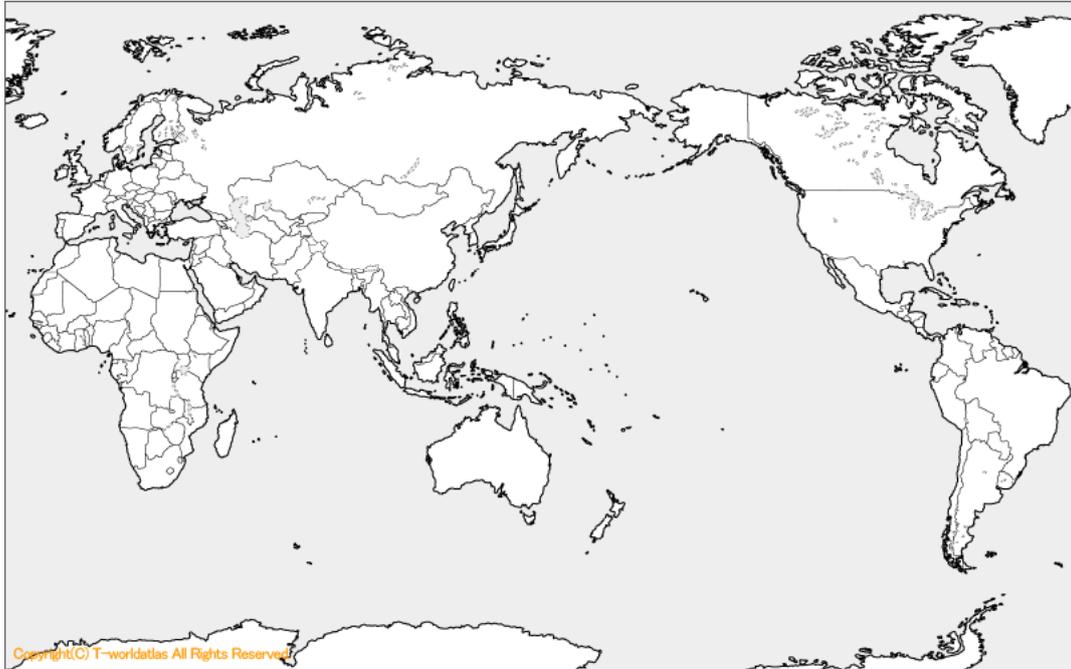


# クイズ100人に聞きました！

① ところで、みなさんはドイツのこと、どのくらい知っていますか？



① 下の地図でドイツはどこだと思えますか？ この辺りと思うところに印をつけてください。



② ドイツと言えは何でしょう？  
人、物、イメージは、何でもいいので思いつくものをできるだけたくさん挙げてみよう！

③ ドイツで知っている都市の名前は？

④ みなさんが知っているドイツ人と言えは？

えっと～…  
ドイツと言えは…

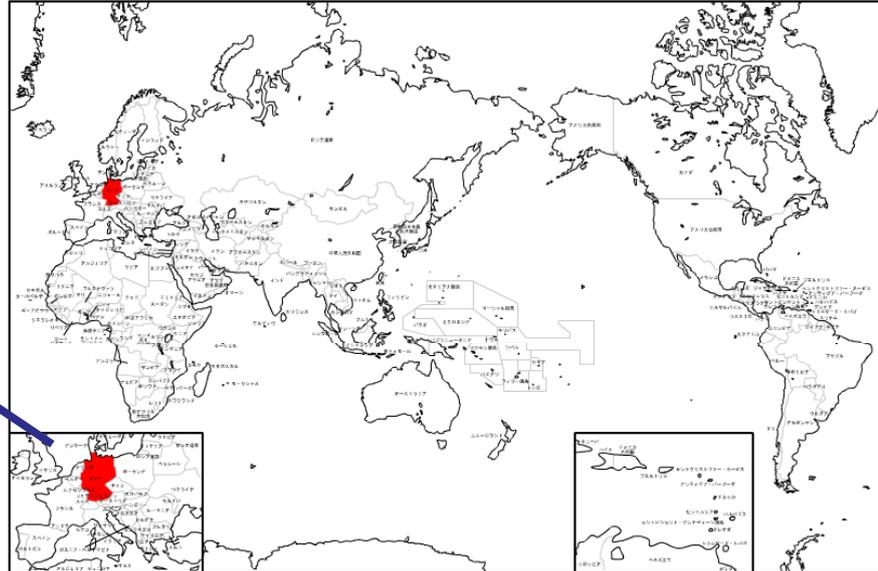


ドイツは高緯度にあるため、夏は昼間の時間が長く、夜の10時半ごろまで明るくて、長く外で遊べます。その分、冬は早く4時ごろ暗くなります。冬は曇っている日が多く、青空はめったに見えません。ちなみに一年でもっとも長く明るい日は6月21日で(夏至)、その夜をたき火をしながら祭る人もいます。



同じ質問を、犬山市の小学生108人に聞いてみました!

## ドイツはどこ？



ココ!



## ドイツと言えば何？

小学生のみなさんは、こんな答えを出してくれました。括弧の数字は回答数です。

### <多数回答>

サッカー選手、ビール、ソーセージ、ナチス、ヒトラー、ベルリンの壁(の崩壊)・西ドイツ・東ドイツ、ハム、パン、じゃがいも、国旗、アウシュヴィッツ収容所、日独伊3国同盟・枢軸、第二次世界大戦・戦争、ユダヤ人の差別・ナチスがユダヤ人を殺した・追い出した、音楽(4)...など

### <少数回答>

タコが有名(ワールドカップをあてたタコ“パウル”)、ザワークラウト、チーズ、バウムクーヘン、ビール祭り、牧場、明るい感じ、日本人サッカー選手が活躍中、文化を生かした国、三国干渉、車、チーズフォンデュ、チョコレート、くま・テディベア、ビールより水のほうが値段が高い、ドイツ民謡、ゲルマン民族、ポテトをぐちゃぐちゃにして食べる、プロイセン、神聖ローマ帝国、クリスマスはクリスマスマーケットがある、真面目、きれい好き、おしゃれ、オリンピックでいろいろの人がでている、経済大国、お金持ちが多い、民族衣装が可愛い、ノイシュヴァンシュタイン城、世界遺産、ベルリンオリンピック、ダックスフント、医者、緑、ワイン、果物、インフレ、世界恐慌...など

## ドイツの都市と言えば。。

ベルリン、フランクフルト、バイエルン、ミュンヘンを知っている! という回答が出ました。  
都市名と場所は、上記地図参照。

## 有名なドイツ人と言えば。。

ヒトラー、ベートーベン、バッハ、ブラームス、シューベルト、ミハエル・シューマッハ、セバスチャン・ベッテル、バイエルン王ルートヴィヒ2世、サッカー選手(ポドルスキ、クロゼ、エジル、オリバー・カーン、シュヴァインシュタイガー、ミュラー)など、他にももっとたくさんの有名人がいます!

# ドイツにまつわるウソ？ホント？クイズ



あなたはどれくらいドイツについて知っているかな？ドイツにまつわるクイズにチャレンジ！

① ドイツの正式名称は「ドイツ連邦共和国」。周りを9つの国に囲まれた国です。



② ドイツは世界一パンの種類が多い国。その数は300種類以上あります。



③ ドイツでは、午前中に2度朝食をとる習慣があります。



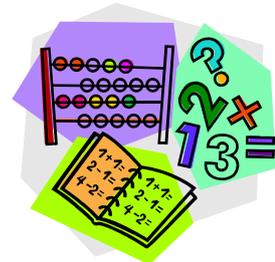
④ ドイツでは、鼻をかむ時、大きな音をだしてはいけません。



⑤ ドイツの子供たちは、学校に入学する時、決まったプレゼントをもらいます。



⑥ ドイツでは、小学校から塾に通う子どもが多いです。



⑦ ドイツでは、ほとんどのお店が日曜日には閉まっています。



⑧ ドイツでは、犬を連れてデパートに入ることや電車に乗ることが禁止されています。



⑨ ドイツの夏休みは長く、2~3週間家族と旅行に出かけるのが普通。夏休み中は学校への出入り禁止です。





P.7のこたえと解説です。



自分が持っているドイツに関する情報やイメージをふり返り、クイズを通して新たにドイツと出会う。

1

ホント

ヨーロッパで最も多くの国に囲まれている国がドイツ。北にデンマーク、東にポーランド、東南にチェコ、南にオーストリアとスイス、西にフランス、ルクセンブルク、ベルギー、オランダがあります。



2

ホント

パンの種類は世界一と言われるドイツは、「パンの国」とも呼ばれています。ジャム、チーズ、パン、ソーセージなどをのせるパンが約300種類以上あり、菓子パンも含めると、なんと1,000種類以上のパンがあります。地域によって形や呼び方や材料が少しずつ異なりますが、ドイツ人が好むパンは、フワフワの食パンよりも、穀物が多く含まれている堅めで黒いパンです。日本ではドイツパン専門店以外ではあまり見かけませんが、ドイツではそれが普通にパン屋さんに並んでいます。

3

ホント

ドイツの1日の始まりは日本より早く、学校によっては授業が朝7時または7時半から始まります。一度目の朝食は家で取り、二度目の食事は丁度お腹の空く10時頃に、サンドイッチ、フルーツ、ナッツなどを食べる習慣があります。

4

×  
ウソ

どんなに大きな音で鼻をかんでもOK! 逆に鼻をかまないでズルズルとすすすることは絶対NG。ずっと周りに音で迷惑をかけるより一回大きな音で済ませた方がまし、という考えです。



いろんなパン!

5

ホント

小学校入学時には、「砂糖袋」(地域によっては学校袋)というお祝いを、親や親戚などからもらいます。三角錐型の入れ物の中に、お菓子や文房具や小さなおもちゃが入っています。

6

×  
ウソ

ほとんどの子どもは塾には行きません。勉強すべきことはきちんと学校で学ぶという考え方があるからです。ドイツでは学校の授業と宿題をちゃんとやっていれば、塾に通う必要がありません。塾もありますが、通うのは、よほど成績が悪く落第の危険がある人。だから塾に行くことはイメージが悪いのです。



入学祝いを入れる「砂糖袋」

7

ホント

キリスト教の影響で、日曜日は仕事も学校もすべて休みとなり、家族とゆっくり過ごす日とされています。基本的にお店はすべて閉まっていますが、レストラン、美術館、ガソリンスタンドなどは開いています。



子ども料金で犬も電車に!

8

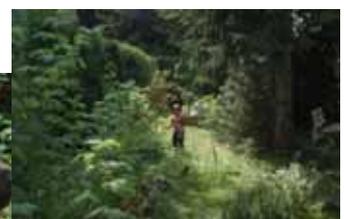
×  
ウソ

デパートも本屋さんもレストランも、基本的には犬を連れて入ることができます。そのため、ドイツの犬は厳しくしつけられており、公共の場でほえる犬はいません。犬を連れて入れない場所には「犬禁止」マークがついています。バス、路面電車、新幹線なども、子ども料金さえ払えば犬を連れて乗ることができます。座席に座らせる場合はタオルを敷き、大きな犬には口輪をはめるのがマナーです。

9

ホント

一般的に、働いている大人は1年間で約30日の休みを取ることができます。せっかくの休暇を取らない人はおらず、特に夏休みなどはゆっくりと家族と一緒に国内、国外で過ごします。学校でも「休み」は学生として「休む」義務があり、もちろん休み中に学校には入れません。



休みの日は自然の中で!

# 地域ごとに異なる彩り ドイツを旅しよう！



訪れる場所によって、まったく印象の異なる国ドイツ。解説と写真を合わせながらドイツを旅しよう。

中世の時代には400もの小国家に分かれていたドイツ。  
地方分権の歴史が長く、現在は16の州に分かれるドイツ。  
フランスやスイスなど9つもの国に囲まれ、その文化的影響が地域ごとに垣間見られるドイツ。

ドイツを東西南北に分け、地域ごとの特徴や見所について解説した文章(P.9～P.10)を読み、4つのカテゴリーの写真集(P.11～P.12)は、東西南北どの地域の写真か、当ててみよう。

## 南部ドイツ

～日本人がイメージするドイツに最も近い地域～

- ・**ミュンヘン**ではおいしいビールに白ソーセージにショッピング。ロマンティックな中世の街並みや古城。シュバルツバルド周辺の自然や温泉も満喫できる。
- ・**ヴュルツブルク**から南へのびる全長約350kmの街道は「**ロマンティック街道**」と呼ばれ、中世の街並みがそのまま残る。ハイライトの**ローテンブルク**は、「中世の宝石箱」と称され「メルヘンの世界」へタイムスリップしたよう。
- ・絵画や音楽を好んだルートヴィヒ2世が、彼の憧れとファンタジーを徹底して追求して建てられた「**ノイシュヴァンシュタイン城**」は、ビザンチン、ゴシック、ロマネスクなど様々な様式が用いられ、ディズニーのシンデレラ城のモデルとなったと言われている。
- ・**マンハイム**からローテンブルクを經由して、東はチェコのプラハに至る全長約1,000kmにもわたる街道は「**古城街道**」と呼ばれ、70以上もの古城や宮殿が点在する。
- ・古城街道の途中には、ドイツ最古の大学都市**ハイデルベルク**、クリスマス市で有名な**ニュルンベルク**、小ベニスとたたわれる**バンベルク**など見所満載。
- ・**バーデン＝ヴュルテンベルク州**に位置する「**シュヴァルトヴァルト**」は、「黒い森」を意味し、総面積約5,180km<sup>2</sup>に及ぶ。  
モミの木、オークやブナの森である。樹木が密集して生えており、暗く(黒く)見えることが名の由来。
- ・**バーデン・バーデン**は温泉保養地として有名で、シュヴァルトヴァルトは森林浴の発祥の地と言われている。



## 西部ドイツ

～ライン川を中心に古くから経済・商業の中心地！～

- ・**フランクフルト**はヨーロッパの空の玄関口。ドイツ経済の中心で、高層ビルが建ち並び、近代的な景観。
- ・ドイツではソーセージのことをヴルストと呼ぶが、日本でおなじみの太くて大きなソーセージは、本来はフランクフルト名産のヴルストの事で、ドイツではフランクフルターヴルスト(フランクフルト風ソーセージ)と呼ぶ。
- ・西部最大の街**ケルン**にある**ケルン大聖堂**は世界遺産。12月にはクリスマス市が開かれる。
- ・**デュッセルドルフ**は、ヨーロッパ最大の日本人街を有する商業都市。おしゃれな雰囲気と、ライン川畔の街路樹の美しさは見所。
- ・**ライン川**はスイス山中の水源がスタート地点で、最後は北海へ注ぐ全長1,320kmの大河川。ライン川下りのルートの中、**マインツ～コブレンツ**にかけては「**ラインの谷**」と呼ばれる最も風光明媚な場所。ワインで有名な**リュートスハイム**、ローレイの崖、ネコ城など、ブドウ畑のなかに古城が見えるロマンティックな風景が次々と流れる。

## 東部ドイツ

### ～東西分裂とベルリンの壁崩壊 歴史と文化を感じる街～

- ・東西ドイツが分断されていた間、東西を隔てていた「ベルリンの壁」崩壊と共に、1990年に東西ドイツが統一し、**ベルリン**は東西統一ドイツの首都と定められた。ベルリンは、新旧カルチャーが交差する街。世界有数の博物館や美術館が集まり、文化水準が高く、ベルリンの壁崩壊後は、世界中からアーティストが集まり新しいカルチャーが生まれている。
- ・**ドレスデン**は、ザクセン王国の首都として繁栄した街で、旧市街の王宮や宮殿など、壮麗で迫力満点なバロック建築群は圧巻。また、**ドレスデン**から北西方向にある**マイセン**は、日本でも人気の高いマイセン陶磁器で有名。
- ・**ライプツィヒ**は、バッハがオルガン奏者として働いていたトーマス教会や、ゲヴァントハウスオーケストラなど、音楽の都として知られる。古くから商業で栄えてきたが、古いものに固執しない革新的な気質を持っている。
- ・**ライプツィヒ**の**聖ニコライ教会**で行われていた「平和の祈り」が平和革命に火をつけ、非暴力による東西統一を導いた。
- ・**チューリングン地方**を横断する**ゲーテ街道**は、ゲーテが大学生活を送った**ライプツィヒ**から、生誕地の**フランクフルト**までの足跡をたどる街道。バッハやリスト、ルターなど偉人ゆかりの地も多いアカデミックなルート。

## 北部ドイツ

### ～海・森・湖の北欧的風景と沿岸の島々は、ドイツ人にも人気のリゾート！～

- ・**ハンブルク**はヨーロッパでも有数の港街。豊かな自然に恵まれ「水と緑の都」と呼ばれる一方、音楽やファッションの中心地でもあり、ドイツ人が住みたい街ナンバー1。名物は新鮮なシーフード。日曜日に開かれるフィッシュマルクト(魚市)は見所の一つ。
- ・日本でおなじみのハンバーグの起源は、ハンブルクで労働者向けの食事として流行したタルタルステーキ(生肉を細かく刻んで食べやすくしたもの)とされている。
- ・海洋貿易で繁栄したハンザ同盟の加盟都市だったブレーメンには、今も美しい街並みが残っている。ブレーメン旧市街にある市庁舎横には、「ブレーメンの音楽隊」の2mほどの高さのブロンズ像(ロバ、イヌ、ネコ、ニワトリ)が建てられ、自分たちの街にちなむ物語として人々に愛されている。  
\*「ブレーメンの音楽隊」...グリム童話の物語の一つ。人間に捨てられ、あるいは食料にされようとした動物たちが一致協力して自分たちの新生活を切り開いていく話。
- ・**リュベック**の旧市街地も、世界遺産に登録されるほど美しい。
- ・ハンブルク中心に、北ドイツ10都市を結ぶ「エリカ街道」は、エリカの花が咲き乱れる高原が観光の目玉。
- ・エリカ街道はカラフルな木組みの家並みなど美しい旧市街が多く、「北のロマンティック街道」とも呼ばれる。

## ドイツ16州

<b>南部</b>	バーデン=ヴュルテンベルク州 バイエルン自由州	<b>北部</b>	ニーダーザクセン州 メクレンブルク=フォアポンメルン州 シュレースヴィヒ=ホルシュタイン州
<b>西部</b>	ノルトライン=ヴェストファーレン州 ヘッセン州 ラインラント=プファルツ州 ザールラント州	<b>東部</b>	ベルリン ザクセン自由州 ザクセン=アンハルト州 チューリングン自由州 ブランデンブルク州
<b>北部</b>	自由ハンザ都市ブレーメン 自由ハンザ都市ハンブルク		

# 地域ごとに異なる彩り ドイツを旅しよう！ 写真編

① 東西南北、地域ごとに異なる顔を持つドイツ。P.9～P.10の解説とあう写真を、A～Dの4つのカテゴリから探してみよう。

A



B





# ところ変われば品変わる！？へえ～ほお～そうなんだ！

① 世界は多様！ いろんなやり方、いろんな習慣、いろんな考え方があるからこそ面白い！

① 次の3つの写真の内、ドイツの小学生が学校に持って行くランドセルはどれでしょう？

A



B



C



② ドイツでは、食器を洗う時、一般的な日本のやり方とは違う方法で洗います。次の内のどれでしょう？

A

洗剤を使わないで、お湯だけで洗う

B

いらなくなった布切れやティッシュなどで拭いた後、濡れフキンで拭く

C

洗剤を入れた桶につけてその中で洗い、洗剤がついたままの状態で乾いたフキンで拭く

③ ドイツ人は静かな時間を大切にしており、法律では「静かな時間 (Ruhezeit)」という決まりがあります。さてそれはどんな決まりでしょう？

A

平日の13時～15時の間は大きな音をたててはいけない

B

平日の21時～翌朝7時の間は大きな音をたててはいけない

C

土日休日は終日、大きな音をたててはいけない

④ ドイツでは現在多くの人々が年間30日の有給休暇を取っています。土日と組み合わせると6週間の休暇が可能となり、長期の休暇中に海外へでかけるドイツ人は全国民の2/3ほどになります。「働くために休む」のではなく、「休むために働くのだ」という考え方が一般的なドイツにおいて、人々が長期の休暇の目的と考えていることは何でしょう？(複数可)

A

名所旧跡巡り

D

自然の中で肉体的、精神的にリフレッシュする

B

グルメとショッピング

E

家族でゆっくりと過ごし絆を深める

C

読書やスポーツ

⑤ 茶柱や招き猫など、日本でも縁起がよいと言われるものがありますが、ドイツにも「縁起がよい」と考えられているラッキー・チャームがあります。さて、それは次のどれでしょう？



A

こびと(ノーム)

B

ブタ

C

煙突掃除のおじさん

D

四つ葉のクローバー

E

テントウ虫

⑥ 自然豊かなドイツでは、季節ごとに「狩り」だの「摘み」だの自然の食材を採取しに行く楽しみがあります。その季節になると、市役所に相談窓口ができるほど人気があるものは何でしょう？



A

ベリー摘み

B

アスパラ狩り

C

リンゴ狩り

D

イノシシ狩り

E

キノコ狩り



## 1 [A] [C]

ドイツの小学校ではランドセルに関する決まりはありません。何でもOKですが、何度もリサイクルするために教科書が頑丈に作られており重いことや、色鉛筆・万年筆・鉛筆削り・ハサミ・ノリなどの文房具を持参する必要があるので、また第2の朝食や水筒も持って行くので、背中に背負う横型のものが子どもたちには人気です。低学年は写真Aの様なカラフルなランドセルが一般的。高学年になるとシンプルな色のものが主流となります。いずれにしても、質実剛健なドイツに相応しく、丈夫にできていることが第一条件です。



こんなランドセルもあります！

 ウィキペディア

## 2 [C]

シンクや食器洗い用のたらいのようなものに水を張り、その中に洗剤を入れます。そして、その中で食器を洗い、泡のついた状態でふき取ります。洗剤の中には有害なものが使われていないので、健康上には全く問題がないといわれています。



## 3 全て

ゆっくりと落ち着いて過ごす時間を大切にするドイツの法律「静かな時間(Ruhezeit)」とは、平日の13時～15時、21時～翌朝7時、土日休日は終日、大きな音をたててはいけない、という決まりで、違反すると、近所の人から警察に通報されることもあります。その時間には、洗濯機や掃除機をかけること、音楽やテレビの音に気を遣います。

## 4 [C] [D] [E]

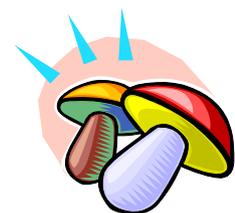
ドイツと日本では、何にお金をかけるか、お金の使い方が違うと言われます。食事や洋服にお金をかける人が多く、教育費もかかる日本に比べて、食費は安く、教育費はほとんどかからず、食事や洋服にお金をかけるより居心地のよい綺麗な住環境を整えることに一番お金をかけるのがドイツ人と言われています。自然豊かな場所で、家族と一緒に、散歩をしたり、読書をしたり、ゆっくりとのんびりとした時間を過ごすことが豊かなことだと考えられているドイツでは、長期旅行の目的はあくせくといろんな場所を見て回ったり、グルメやショッピングに時間を費やすのではなく、精神と肉体のリフレッシュが優先されます。

## 5 全て

「こびと」は働きもの。「ブタ」は富の象徴。「煙突掃除人」は煙突の通りをよくして幸せを家に招き入れてくれる人。「四つ葉のクローバー」はめったにないものなので、見つけた人には幸福が訪れる。「テントウ虫」は昔からヨーロッパでは幸せのシンボルと呼ばれ、テントウ虫が指にとまった人は幸せになるといふ言い伝えがあり、誕生カードによく添えられます。

## 6 [E]

秋の楽しみはなんと言っても森のキノコ狩り！でも、食べられるキノコかそうではないキノコかの問い合わせが多く、市役所では、この季節になると相談窓口を設けます。





# ちょっとブレイク

～ 美味しいものがい～っぱい！～



ドイツ料理といえば、ソーセージ、ザワークラウト(発酵キャベツ)、ジャガイモ、そしてビール! でも、それだけではありません! 地域ごとに多様な郷土料理があるので、ドイツで、マリネやザワークラウトやソーセージといった保存食品や発酵食品が発達したのは、寒い時期が続く土地柄、不足しがちな食材や栄養を補うための工夫。ドイツ料理は全般的に、家庭料理的なものが多く、飾りがなくボリュームたっぷりなのが特徴です!



ハンブルク名物「ラプスカウス」=ジャガイモとコンビーフを混ぜて目玉焼きをのせた料理(写真奥)と港街ハンブルグでよく見かけるニシンの酢漬け(写真手前左)



「ハンバーグ」発祥の地ハンブルクでは、ハンバーグのことを「フリカデレ」と呼ぶ



フランクフルト・ソーセージ発祥地はフランクフルト! でもドイツでの正式名称は「フランクフルター・ヴルストヒェン」



同じくフランクフルト名物、大きな豚ハム「リップヒェン」



豚の胃袋にミンチやジャガイモやハーブを入れた大きなソーセージ「ザウマーゲン」付け合わせはもちろん! ザワークラウト。



「ヴァイスヴルスト」はバイエルン州の名物の白いソーセージ。茹でて甘いマスタードと一緒に!



「ヴァイスヴルスト」は柔らかく焼き上げたパンタイプのドイツの伝統的「プレッツェル」と「白ビール(ヴァイスビア)」と共に。



「テューリンガー・ヴルスト」は、テューリンガー地方の名物ソーセージ。香料と塩味が効いており、こんがり焼いて食べるのが特徴。



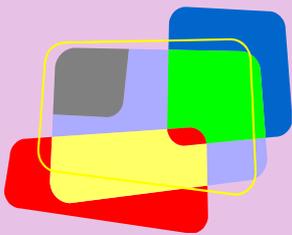
南部料理の一つ「シュベッツレ」は、柔らかい卵パスタのことで、肉料理の付け合わせにしたり、ソースをかけて食べる  
(上)レンズ豆とソーセージのシュベッツレ(右上)たまねぎとチーズのシュベッツレ(右下)ホウレンソウを練り込んだシュベッツレ



塩漬け肉を茹でた「アイスバイン」(上)、これぞドイツ! ソーセージ、ジャガイモ、ザワークラウト、ライ麦パンにビール! (左)

 第2章

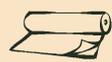
へえ～！ドイツと日本



# のぞいてみよう！ドイツの学校と子どもたちの様子



ドイツの学校や子どもたちの様子を知り、同じ視点から日本のことをふりかえってみましょう。

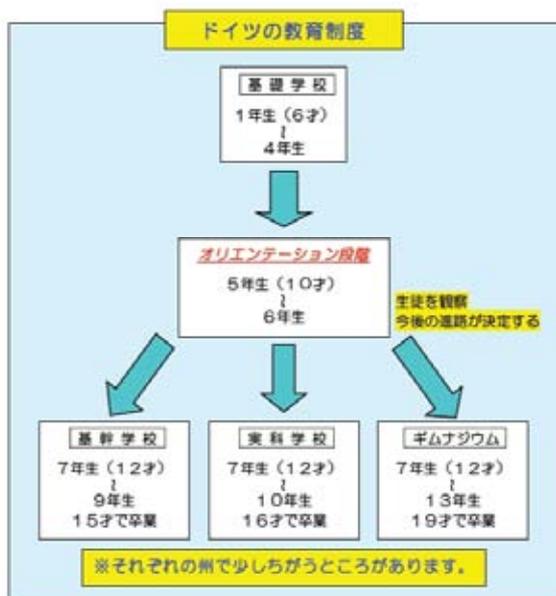


## ◇ドイツの朝は早いのです！◇

- ・ドイツの学校は7時半か8時には始まります。
- ・スクールバスのない学校の方が多く、大抵は家の人が送り迎えをしてくれます。
- ・大半の公立小学校の授業は午前中で終わります。
- ・朝食が早い分、10時頃にサンドイッチや果物など、2度目の朝食を食べるための休憩時間があります。
- ・学校から帰って家で昼食とり、その後、毎日たくさん出される宿題をしてから遊びます。
- ・日本のアニメやカードゲームも人気があります。
- ・宿題はお父さんやお母さんに見てもらいながらするのが普通で、塾に行く人はほとんどいません。
- ・小学校にクラブ活動はなく、地域のサッカー、テニス、水泳、乗馬クラブなどに入る人もいます。
- ・家族揃って夕食を食べ、夜はゆったり過ごします。



あなたの学校生活や1日のスケジュール、趣味や楽しみについても、文章に書いてみましょう！

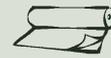


基幹学校	修了後、職人や会社の下で訓練を受けることができる。
実科学校	修了後、中級卒業資格を得て、特殊な職業専門学校、専門上級学校へ進める。
ギムナジウム	通常9年間勉強して「大学入学資格(アビトゥーア)試験」に合格すると、大学のいろいろな専門分野に進学できる。

## ◇12歳で自分の将来の進路が決まります！◇

- ・左の図は、ドイツの教育制度を表した図です。
- ・ドイツでは、義務教育の年齢である6歳になったら、日本の小学校にあたる基礎学校に進学し、4年間の教育を受けます(日本の小学校1年~4年生相当)。
- ・それで卒業ではなく、5年生に編入する形で勉強を続けますが、5~6年生の間に、将来の職業と共に7年生以降の進路(職業教育を受けるか、大学に進学するための高等教育を受けるか)が決まります。
- ・高校を卒業した人の大半が大学に進学し、大学3年生くらいから就職活動をする日本とは異なり、ドイツでは早くから自分の将来の職業について考えます。
- ・ドイツでは、大学の卒業論文を書き終わるまでは、就職活動ができないのも、日本と異なるところです。
- ・2010年のドイツの大学進学率は46%でした。

ドイツの教育制度と日本の教育制度を比べてみましょう。同じところ、違うところはどこでしょう？それぞれのいいところについて考えてみましょう。



### ◇小学生から「宗教」の授業があり、小学校3年生からは3カ国語を学びます！◇

次の表はドイツのある3年生の月曜日から金曜日までの時間割です(一番上の欄は曜日です)。下のドイツ語-日本語の対応表を参考にして、時間割を読み解いてみましょう。

- ・新学期は9月から始まり、授業は1時限45分。1年間に長いお休みが、春、夏、秋、冬と4回あります。
- ・春休みは10日前後、夏休みは40日前後、秋休みは10日前後、冬休みは15日前後。州によって違います。
- ・学校によって時間割や科目は少しずつ異なりますが、算数、国語、図工、生活科、音楽、体育、宗教、ドイツ語以外の言語(英語やフランス語)は、小学校4年生までの授業内容として共通しているようです。
- ・教科書は学校から借りるシステムで、リサイクルして何年も繰り返し使うので、次に使う人のためにきれいにしていねいに使うのが決まりです。
- ・小学校では万年筆で文字の練習をし、プリントに答える色鉛筆は必須です。
- ・ドイツでは、ほとんどの小学校は昼までで終わり、昼食は自宅で食べます。
- ・毎日宿題が出るので、昼食の後はまず宿題を済ませ、それから遊びます。
- ・ドイツでは小学生でも、留年があるのです。



von bis Stunde	Montag	Dienstag	Mittwoch	Donnerstag	Freitag
8:00~8:45	Deu	Deu	Mu	Ma	Eng
8:45~9:30	Ma	Ma	Deu	Deu	Rel
10:00~10:45	Su	Su	Chor	Sa	Deu
10:45~11:30	Su	Frz	Ma	Sa	Ma
11:50~12:35	Mu	Mu/Deu/Spo/ Chor	Sa	Eng	Spo
12:35~13:20					Spo

Deu = Deutsch ドイツ語(国語)	Ma = Mathematik 算数
Su = Sachkunde 図画工作・家庭技術	Sa = Sachunterricht(生活科=理科+社会)
Mu = Musik 音楽	Frz = Franzoesisch フランス語
Eng = Englisch 英語	Rel = Religion 宗教
Chor = Chor 合唱・歌	Spo = Sport 体育

### ◇世界どこでも子どもは遊ぶのが好き！◇

- ・ドイツの子どもは外で遊ぶのが好きです。庭や公園で、ブランコ、砂場、シーソーなどで遊びます。自転車に乗ってサイクリングをしたり、サッカーも人気です。
- ・家の中で遊ぶ時は、絵を描いたり、工作をしたり、本を読んだり、カードゲームをしたりします。
- ・テレビも見ますが、夜7時になると、「もう子どもは寝る時間」という字幕が入ります。



ドイツと日本の時間割や授業、学校の様子を比べ、同じところ・違うところを出し合ひましょう。ドイツの小学生に、日本の小学校や小学生について知ってもらうための、「日本の学校と小学生紹介」を作ってみましょう。(模造紙と色マジックでカラフルに大きくまとめたり、紙芝居やマンガにしたり)

# 日本の中のドイツ・ドイツの中の日本

① 言葉や制度や文化など、日本の中にドイツ的なものがあり、ドイツの中にも日本的なものがあります。どんなところでつながっているか、調べてみましょう。

## 日本の中のドイツ

今度僕のアルバイト先に入った新人の女の子は、いつもリュックサックを背負って職場にやってくる。そのリュックサックには、かわいらしいダックスフントのワッペンがついていて、犬が好きなのかと聞いてみると、「動物は何でも好きだけれど、あえてカテゴリで言うならば、犬ではなく猫の方が好き」という答えが返ってきた。夢は何かと尋ねてみると、「雪が解けた夏のゲレンデをずんずん歩いていくと、森の奥にグミやバームクーヘンで出来たお菓子の家があり、冬になるまでそこで暮らし、シュラフでは寒すぎる季節になる前に、ヤッケを着て、ストックをタクトのように振りながら、ゲレンデをまたてくてく歩いて降りてくる」と彼女。先週末は平和行進に参加して、シュプレヒコールを叫んでいた僕とは、ベクトルが180度異なる彼女。でも、そのメルヘンの世界に住んでいるような彼女に、僕は恋をした。

上の文章中に出てきたカタカナ(15個)は、すべてドイツ語(ドイツから来て日本語として定着した単語)です。この他にも、ギプス、ケロイド、ガーゼ、アレルギー、オブラート、カルテ、ツベルクリン、ノイローゼ、ヒステリー、ホルモン、ワクチンなどの医学用語や、シャーレ、プレパラート、メスシリンダー、エネルギー、ゲル、ゾル、クロム、マンガン、チタンなどの化学用語にも、日本語になっているドイツ語がたくさんあります。

- ① あなたの周りには、ドイツに関係のある人やものはどれくらいあるでしょう?探してみましょう。
- ② 医学だけではなく、日本は近代化を推し進めていく途上で、ドイツの法律や大学制度などを参考にしてきました。最近では、地球規模で進む環境問題を解決するため、環境先進国となったドイツへの注目度も高まり、日本の自治体からのドイツ視察も増えています。ドイツの環境の取り組み(ゴミ対策、エネルギー対策、安心安全な食、自然保護など)について調べてみましょう。



分別ゴミ箱



デポジット・マシン



風力発電



レンタサイクル



地産地消オーガニック野菜

## ドイツの中の日本

- ◇ダイエットによい? 日本食ブーム! 豆腐、寿司、魚、野菜...低カロリーで健康的と人気。
- ◇日本のMANGAも大変人気! 日本でも人気のあるシリーズがたくさん翻訳され、書店に並びます。ドイツ最大のマンガの祭典「アニマジック」では、日本のアニメのコスプレで参加する若者も多数!
- ◇ドイツのゾーリングゲンにある世界的に有名な刃物メーカー、ツヴィリングJ.A.ヘンケルス社は、同じく刃物で有名な日本の岐阜県関市にも工場を置き、ドイツと日本の技術の粋を集めた刃物づくりをしています。協働する理由について、「『ドイツ人はヨーロッパの日本人、日本人はアジアのドイツ人。』お互い勤勉で、真面目すぎて、でも信頼できる。そして職人技や品質を大切に作る、モノづくりが好きな民族だからだ」とミハエル・G・ゴルトナー社長は語りました。



 ウィキペディア

- ③ 同じ日本人であっても、一人ひとり異なる価値観を持っています。ゴルトナー社長が語った日本人の国民性について、あなたはどのように思いますか? あなた自身には当てはまるでしょうか?
- ④ あなたは今、どんな外国の文化に関心を持っていますか? ファッション、音楽、芸術、文学、ライフスタイル、思想など、何か外国の影響を受けているものはありますか? 逆に大切にしたいと思う、日本の伝統や文化は何ですか?



## 参考資料

# 「ドイツから学ぶ」

### 日本の医学・法律・教育におけるドイツの影響

★日本では、西洋医学を輸入する際にドイツ人教師を招いた影響もあり、多くの医学用語がドイツ語から借用され、かつてカルテはすべてドイツ語で書いていた。近年まで日本における医師は、ドイツ語が事実上の必修であり、親独家の中核を成していた。森鷗外、斉藤茂吉、木下杢太郎、北杜夫ら医師出身の文学者たちも、ドイツ語を学びドイツ文学の影響を受けている。

★戦前の日本は、政治・経済・文化に至るまで、ドイツを模範とした体制を採り入れた。歴史的な経過から蘭語に近く翻訳しやすい素地があったうえ、プロイセンによるドイツ統一（ドイツ帝国成立）と明治維新はほぼ同じ時期に起きており、西欧近代化の範例としてドイツは受け入れやすく、日本の軍事、法体系、政体、あるいは医学、哲学など多くの分野で影響を受けた。

★伊藤博文は大日本帝国憲法の作成にあたってベルリン大学の憲法学者グナイストとウィーン大学のシュタインに師事し、歴史法学を研究している。当時の東京帝國大学がヨーロッパから招聘した教員にはドイツ人が多く、1876年（明治9年）にエルヴィン・フォン・ベルツが来日したのをはじめ、哲学では夏目漱石もその教えを受けて「ケーベル博士」と親しまれたラファエル・フォン・ケーベル、化学ではゴットフリート・ヴァグナーなどがいる。

### 環境先進国ドイツの取り組み



#### ★温暖化ガス排出削減

1990年以降、ドイツは温室効果ガスの排出を24%近く削減しており、これにより2005年に発効した京都議定書に基づく2012年までに21%削減するという削減義務をすでに達成した。その鍵となったのは、エネルギー効率・資源効率の改善（徹底的なリサイクル）と、再生可能エネルギーや再生可能原料の推進である。また、新しいエネルギー技術の開発に対して助成がおこなわれている。

#### ★自然保護

自然保護（自然的な生活基盤の保護）は、2002年以来、国家の目標として基本法に定められている。豊かな自然、清浄な空気、清潔な水は、ドイツにおける質の高い生活と環境の前提であり、現在どの環境指標も良好である。道路交通からの温室効果ガスは、交通量の増加にもかかわらず、1999年以降減少しており、今では1990年以下の水準にある。主として自動車に触媒を装備したことにより、窒素酸化物の排出が、およそ50%削減された。また、煙突から排出されるガスの脱硫が法的に規定されたため、石炭火力・褐炭火力発電による二酸化硫黄の排出は、90%削減された。

#### ★生物多様性保全のためのサンクチュアリと国際的合意

ドイツにはおよそ4万8,000種の動物と、およそ2万4,000種の高等植物、苔類、菌類、地衣類、藻類が生息している。ドイツには数千の自然保護区があり、そのうち14は国立公園、16は生物保護地域である。さらに、ドイツは自然保護のための主要な国際的合意の締結国であり、ドイツが参加している自然保護のための合意やプログラムは国家間のもので約30ある。

#### ★絶滅に瀕する生物を守るための有機農業の拡大

ドイツだけでも脊椎動物と植物種の40%以上が危機に瀕しているとされる。その理由は、宅地建設や道路建設による生活圏の破壊、農林業の集約化、有害物質による汚染や、肥料の過多などである。しかしドイツでは現在有機農業面積の割合が増加して、2008年には5.4%に達し、中期的には20%まで増加すると見込まれる。消費者は有機農業の産品を高く評価している。2010年には、国が認定する有機認証マーク「ピオ・マーク」を有する産品は、合わせて5万6,000に達した。

#### ★画期的エネルギー転換！2022年までにすべての原子力発電所の停止を決定！

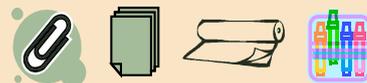
2011年春、ドイツ連邦政府は「エネルギー転換」を決定し、原子力エネルギーからの撤退を早めることにした。日本の福島で起きた原発事故を受けて実施したあらたな安全性評価に基づいて、ドイツで稼働中の17の原発のうち、古い8つの原発は早急に停止された。さらに連邦議会は、残る9つの原子炉を2022年までに停止させるという目標を、圧倒的多数で可決した。核エネルギーは、2011年にはまだ電力消費量の約18%を占めていたが、以後、11年以内に、再生可能エネルギーや、電力網の拡充や、エコ電力のためのあらたな蓄電器などにより、置き換えられることになる。再生可能エネルギー源の占める割合としては、2020年には35%、2050年には80%を目指している。



# ドイツのステキ・ドイツの豊かさ



自然、教育、家族、休日、豊富な選択肢 ドイツの豊かさは「量」より「質」!



## 食べもの・買い物

- ◇毎日の食材を揃えるのは専門店や広場のマーケット。トレーに入ったものやパックになっているものは少なく、ハムもチーズもソーセージもパンも野菜も、必要な分だけを包んでもらいます。
- ◇食材が少なくなる冬の前には、ジャムやザウワークラウト（塩漬け発酵キャベツ）などの保存食を作り備えます。
- ◇コンビニも24時間営業のお店ありません。日曜日はデパートやマーケットのほとんどが閉まります。



## ドイツの食事は合理的！？ ～内容よりも、食材の安全性や食事をする環境を大切にしています～

ドイツでは、温かい食事 (warmes Essen)、冷たい食事 (kaltes Essen) という言い方があり、火を使って調理した温かい食事を1日1回、それ以外の2回は、パンにハムをのせたもの、チーズ、ヨーグルト、ジュースなどで、火を使わず簡単に済ませるといった形が一般的。高級で豪華な食事よりも、地元でとれた旬のもの、オーガニックで安全なもの、エネルギーをあまり使わないこと、片付いた居心地のよい自宅で、家族と一緒に食卓を囲むことの方が重要だという考えです。今は夜に「温かい食事」を取る人たちが増えました。ドイツ人が大好きな白いアスパラガスの旬は6月! みんな6月になるのを首を長くして待っています。季節ごとの美味しいものを待つ楽しみや、食べた時の喜び! それも豊かさの一つなのですね。

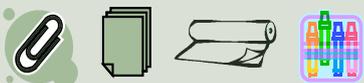
### <対比表>

ドイツの様子	日本の様子
ドイツのいいところ	日本のいいところ

① 食材、買い物、食事について、ドイツと日本を比べてみましょう。左のような対比表を作り、①～④のそれぞれについて箇条書きでまとめてみましょう。

- ① ドイツの食材、買い物、食事の様子について
- ② 日本の食材、買い物、食事の様子について
- ③ ドイツについて「いいなあ」と思うところ
- ④ 日本について「いいなあ」と思うところ

書いてみて気づいたことを発表してみましょう。



豊かさの指標は、物質的経済的なものだけではなく、精神的・質的な側面も含め多様であることを知り、ドイツの豊かさから、自分たちの豊かさを今一度ふりかえる。

## 家族・時間・休み

- ◇ドイツの朝は早いです! ~小学校はお昼で終わり、会社も定時で終わり残業はしないのが一般的~  
ドイツの朝は早く、5時半~6時には起床し、7時半~8時(パン屋さんは6時)には、学校も会社も公共施設も始まります。始まりが早い分終わるのも早く、大半の公立小学校は低学年は昼までで終わり、会社も夕方4時~5時には終わります。お店は朝6時~夜8時まで営業が認められていますが、日曜日は学校も会社もお店もすべてが閉まります。仕事より家族と過ごす時間、仕事以外の自分の時間が大切にされています。
- ◇日曜日の午後は手作りケーキとコーヒーで過ごします ~ケーキを焼くお父さんも珍しくない!~  
駅の売店とガソリンスタンドの他、学校も会社もお店も、すべてのものがストップする日曜日。  
教会に行く人、公園を夫婦や親子でお散歩する人、自宅でゆっくり家族とくつろぐ人と様々ですが、日曜日の午後に欠かせないのは、美味しいお菓子とコーヒー(子どもはジュース)!日曜日には街のカフェは閉まっているため、家でケーキを焼き、リビングや庭に出て、お菓子と共におしゃべりを楽します。
- ◇家族と過ごす時間が一番大切!  
子どもに関することは、勉強もしつけも、すべて親が責任を持ちます。毎日出る宿題は、わからないところは親がついて教えます。「残業をするのは格好悪いこと=効率よく仕事を片付けられない」という意識があり、ほとんどの人は定時で帰宅するので、家族との時間はたっぷりあるというわけです。  
年間30日は保障されている有給休暇も有効に使います。長いお休みには家族で旅行にでかけますが、豪華な旅行ではなく、自然豊かな場所で、家族と共にゆっくり身体と心とを癒すことが目的です。それは、個人の豊かさのためにとても大切なことであり、そうしてリフレッシュできれば、また社会に還元できる、という考えです。



- 2 ここで、あなたの「理想的な休み」について考えてみましょう。  
あなたにとっての「理想的な休み」を、物語や絵にして、他の人とも共有してみましょう。  
あなたのポイントは何かありましたか? 他の人との「共通点」はありましたか?

## 教育

- ◇自分で決めること・自分の意見を持つことの大切さ  
ドイツにおいては伝統的に職人の従弟制度に由来する即戦力的な職業教育と、大学教育に代表される高等教育が明確に教育課程として分かれています。12歳でその進路を選択するのです。自分の決めた進路に従いその後の教育が用意されているので、受験競争というものはありません。  
学校教育の中で大切にされていることは、「自分の考えを持つこと」。正解を答えるのと異なり、そこには「わたしは、こう思う」という選択の自由があります。しっかりと自分の意見を持つこと、主張できることは民主主義の基盤だと考えられています。そこには、二度と戦争を起こさないために、という願いも込められています。また、ドイツでは、デモはとても一般的なことで、社会に対して変えたいことや違和感があるならば、主張しながら非暴力で歩く、という方法は人々にアピールする力のある方法です。
- 3 人は、どんなものがあると豊かな気持ちになるのでしょうか? 目に見えるもの、見えないものの両方の視点から、あなたが考える「豊かな暮らし」に必要なもの、大切なものを10個、書きだしてみましょう。  
また、それを他の人と共有し、互いに共通していたことは何か、確認してみましょう。



# ちょっとブレイク

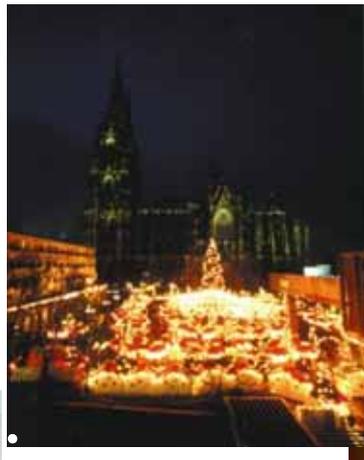
## これがドイツのクリスマス☆



11月末(クリスマスの4回前の日曜日)から、ドイツではクリスマスシーズンが始まります。その期間をアドヴェント(待降節=イエス・キリストのお誕生を待ち望む期間)と呼びます。街ではクリスマスマーケットがオープンし、家庭ではお菓子を焼いたり、アドヴェント・クランツ(ローソク飾り)やアドヴェント・カレンダーを用意します。日が短くて寒い冬、一年で一番忙しくて楽しい季節の到来です。

「クリスマスマーケット」(ドイツ語では「Weihnachtsmarkt: バイナッツマルクト」)は、この季節限定の市場のことで、街の中央広場を中心に色々な露店が立ち並び、そこでクリスマスのための飾りや色々なお菓子、ホット・ワイン(グリューワイン)などが売り出され、人々で賑わいます。暗い中にクリスマスの装飾が輝き、柔らかく暖かな光に彩られた景色は、メルヘンの世界! とても綺麗です。

### クリスマスマーケットと家庭のクリスマス



アドヴェント  
カレンダー



アドヴェント・クランツ...1週間に1本ずつ  
蝋燭に火を付けクリスマスを待ちます



グリューワインと  
りんごあめ



クリスマスツリーとクリスマス飾り

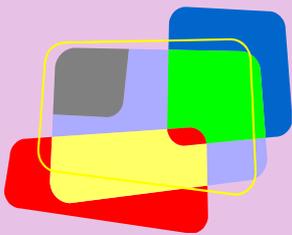


クリスマスのご馳走!  
ガチョウのローストに  
シュトーレン(ケーキ)



 第3章

一緒に考えよう！こんな課題



# 環境先進国ドイツ！ドイツから学ぶエコロジカルな暮らし

① 自然にも健康にも心にも優しい豊かで楽しい暮らし方!?

1 昨日1日に食べたものを思いだし、使われていた食材を下の ~ に分類してみましょう。また、分類してみて気づいたことやわかったことなどを、箇条書きでまとめてみましょう。

- ① 自分の家で作っている野菜
- ② 県内で作られた野菜
- ③ 県外で作られた野菜
- ④ 国内産冷蔵食材(食肉 鮮魚 半加工・加工食品など)
- ⑤ 国内産冷凍食材(食肉、鮮魚、調理済み冷凍食品など)
- ⑥ 輸入冷蔵食材(野菜、果物など)
- ⑦ 輸入冷凍食材(食肉、鮮魚、調理済み冷凍食品、半調理済み冷凍食品など)
- ⑧ それ以外

2 ドイツの人々の暮らしや考え方について書かれた2つの文章を読み、感想を話し合ってみましょう。

日々の食事は、パン、ソーセージ、ハム、その他の食肉、たまに魚、旬の野菜、ジャガイモ、果物、チーズ、ジュース、ビール、ワイン...。ほとんどが地域で採れる食材で、その多くはオーガニックなものです。世界中の多種多様なグルメな食材はスーパーには並びません。しかし、パン、ハム、ソーセージ、チーズの種類はとても豊富で、野菜や果物も地産地消ならではの新鮮さを味わうことができます。コンビニはなく、街のスーパーか広場のマーケットで買い物をしますが、遅くとも夜8時には閉まります。トレー入りやパック入りの食品は少なく、ハムもチーズもパンも野菜も、必要な分だけ買うことができ、自分の買い物かごにいれて帰ります。1日の食事は「温かい食事」1回、「冷たい食事(切るだけで火を使わない食事)」2回が一般的です。

生産された食材が、私たちの口に入るまでには、様々なエネルギーが使われています。生産された食材を商品にするには、加工(カット、調理、冷凍、缶詰など)のためのエネルギーが必要です。その商品を出荷するまで保管するならば、温度管理と保存のためのエネルギーが必要です。商品をお店に運ぶためには輸送にエネルギーが必要です。私たちが食材を買って帰ってからも、冷蔵庫、冷凍庫で保存したり、解凍したり、調理する時には、そこでもまたエネルギーが必要となります。では、最もエネルギーがかからない食べ方はどんな食べ方でしょう? それは、家の庭で育てた野菜を洗って生で食べること! でも、誰もがいつもそんなことばかりしてはいられません。火の通った美味しい料理だって食べたいですね。なるべく輸送エネルギーのかからない近場で採れた旬の新鮮な加工品ではない食材を使い、家で手作り調理することが、一番美味しく、健康にも環境にもよい! とドイツの人々は考えています。

3 環境先進国と言われるドイツは、エコロジカルな暮らしへの意識が高い国です。しかし、そんなドイツもかつては「ゴミ問題」や、酸性雨による「森林の消失」、開発や有害物質による汚染、肥料の使用過多による「野生生物の減少」などの問題を抱えていました。「美しい自然、清浄な空気、綺麗な水は、大切な生活の基盤である」という意識を持つドイツの人々は、「ドイツの環境問題は、私たち一人ひとりの暮らしの危機である」という認識のもと、今までは「暮らし方」を変える努力を始めました。さて、どのような「暮らし方」の変化が、ドイツを「環境先進国」にしたのでしょうか? 右ページの【環境先進国ドイツ】の取り組みも参考にしながら、ゴミ問題の解決、森林の保護、野生生物の保護、温暖化ガス削減に役立つと思うことを考えてみましょう。



## 【資料】環境先進国ドイツ！の取り組み



日本と同じく高度経済成長期には様々な環境問題を抱えていたドイツが、いかにして環境先進国となったのか、その取り組みから学ぶ。

### ゴミ問題からの脱却は徹底的な分別とリサイクル

ドイツでは包装材や容器は製造企業に処理責任があります。その包装材や容器を回収して処理する組織として、DSD(デュアルシステムドイツ)があります。DSDは、プラスチック、缶、ビン、紙などを回収、リサイクルする組織で、1991年に制定された包装廃棄物令をきっかけとして、製造メーカー、流通メーカー、小売業者などの出資によって設立された非営利会社の名前であり、システム自体の名前でもあります。包装容器生産者は「DSD社」にライセンス料を支払い、製品に「グリーンネ・プンクト(グリーンマーク)」を印刷します。グリーンマークのついている包装容器は、製造業者に代わってDSD社の委託業者が収集・分別・リサイクルする仕組みがデュアルシステムです。DSDのもっとも大きな特徴は、生産者が製造だけでなく回収・分別・リサイクルといった「製造後」にも責任をもつ「生産者責任」にあります。ライセンス料は素材ごとに異なるので、包装の簡素化・減量化と、紙などライセンス料の安い素材(リサイクルしやすい素材)の利用が促進されます。DSDはこの10年余りで大きな効果を挙げ、2005年の包装容器の80%が再利用され、家庭ゴミは60%、産業ゴミは65%、電気製品に関しては90%がリサイクルされ、ドイツのゴミ全体が画期的に減りました。

#### 分別の種類

「グリーンマークが付いた容器・パック類」 黄色い指定の袋に  
 グリーンマークのついたプラスチック・金属でできた、またはそれらの混合の使用済みの容器。  
 古紙 青いふたのコンテナに  
 紙、厚紙、ボール紙、ダンボール、新聞、雑誌、パンフレット、カタログ、本、電話帳、メモ用紙、パソコンの印刷用紙など。  
 ガラス瓶 ガラス専用のコンテナに(白、茶色、緑に分けて)  
 洋服 古着専用のコンテナに  
 清潔で乾いている洋服、テーブルクロス、ベッドカバー、シーツ、布団、カーテン、靴  
 残りのゴミ グレーのふたのコンテナに  
 上記4種類以外と、小枝・草など植物ゴミ、電池・電化製品、危険物を除く生ゴミなどの家庭ゴミ  
 電池 電気店やスーパーなどにある回収箱に



### 農業・自然・ツーリズム

日本の食料自給率が40%を割ったのに対して、ドイツは現在84%。農業(食料自給)は国の要であるとして、ドイツ政府は、農業経営者に対して補助金を出して保護しています。農業の活性化のための取り組みとして、グリーンツーリズム(田園地帯に一定期間宿泊して、自然や農業を体験しながら保養をかねる)が盛んです。これによって、農村と都会の人々との交流も生まれ、農村の活性化に一役買っています。グリーンツーリズムに関わる宿泊施設の建設には州も補助金を出し、環境に十分配慮した持続可能なツーリズムを目指しています。都市近郊の農地活性化の一環として、クラインガルテン(市民農園)もクローズアップされ、田園都市構想の一翼を担うと共に、人々の充実した休日や子どもたちの自然教育にも役立ち一石三鳥です。

### 安全で安心な食品を

エコ農業(有機農業、自然農法)で、自然の生態系の持続可能なサイクルを守り、人間にも安全で安心な食品を生産する人々と、それを支持する人々が増えています。

### エネルギー転換

化石燃料から脱して、CO<sub>2</sub>を排出しないエコエネルギーへの転換と、未来への不安の残る原子力に頼らないエネルギーへの転換を進める決議がなされ、ドイツは、2022年までにすべての原子炉を停止し、2050年までには再生エネルギーの割合を80%とする目標を定めました。具体的には、自動車に窒素酸化物の排出を押さえる装備をする、煙突から排出されるガスの脱硫を法的に規定する、カーシェアリングや公共交通利用を奨励し、レンタルサイクルの整備などを進めています。

# 平和を築こう！ ～過去に目を閉じず、過去を心に刻み、未来を望み、希望を語る～



第二次世界大戦中に起きたことを知り、平和を築くために大切なこと、必要なことを考えよう。

## 「人権のないところに平和はなく、平和のないところに人権はない」

人と人が敵対し殺し合い、それぞれが今まで築きあげた街も家庭も無残に破壊しあう戦争。想像を絶する破壊と殺戮を繰り返した第二次世界大戦の悲劇を二度と繰り返さないという反省から、世界人権宣言は1948年12月10日、国際連合で採択されました。

世界人権宣言は「人権のカatalog」とも呼ばれ、人間が幸せに十分に生きていくために、人間ならば誰にも共通に保障されるべき、30の具体的な人権について書かれています。

どんな権利のことを人権と言うのか、主なものを見てみましょう。

自由に平等に生きる権利	差別されない権利
安心して生きる権利	奴隷にされない権利
拷問されない権利	法律によって平等に守られる権利
公正な裁判を受ける権利	プライバシーを守られる権利
助けを求める権利	自分の意志で結婚する権利
自由に考える権利、知る権利、意見を言う権利	非暴力的な集会を開く権利、参加する権利
家族と共にしあわせに生きる権利	自国の政治に平等に参加する権利
休む権利	安心して働く権利
教育を受ける権利	困った時に助けてもらえる権利
趣味や芸術を楽しむ権利	人権を奪われない権利

- ① あなたにとって、上に書かれた権利は、守られていますか？  
日本の中で人権は守られているのでしょうか？ また、世界ではどうでしょう？  
どこで、どんな人々の人権が守られていないか、話し合ってみましょう。



- ② 第二次世界大戦中、ドイツで起きたことについて書かれた次の文章を読んでみましょう。

彼らは労働にたえられる体力を持っている者と、そうでない者に分けられました。そして、働ける者は強制労働をさせられ、働けない老人や病人、子どもたちはガス室に入れられ毒殺されました。列車で運ばれてきたユダヤ人の70%～75%が、そのままガス室に送られたといえます。

すぐには殺されなかった人々には、過酷な労働が待っていました。1日12時間以上の肉体労働に対して、朝食はコーヒーと呼ばれる苦い液体だけ、昼食は水のような具のない野菜スープ、夕食は黒パンと薬草の飲み物といったひどいものでした。

寝る場所は、冷暖房もなくすきま風が入る簡易な建物に、不衛生なトイレを挟む形で両側に三段ベッドがぎっしりと並び、ベッドにマットはなく、わらを敷き、汚れた毛布が1枚あるかないか、という状態でした。劣悪な環境での重労働と粗末な食事で、何人も人が死んでいきました。

病気にかかると、医学用の人体実験に使われるか、殺されました。

そこでは、名前ではなく番号で呼ばれ、自分の自由になるものは何一つなく、家族はバラバラにされ、いつ殺されるのか、殺されないのかも分からないまま、強制労働をさせられ、逆らえば暴力を受けました。

これは、第二次世界大戦中、ナチス・ドイツが建設した「強制収容所」で実際に行われたことに関する記述です。ナチス・ドイツは、敵対すると思われた人々を強制収容所に連行し、劣悪な環境の中で、強制労働やガス室によって大量虐殺(ホロコースト)を繰り返しました。その一つ、アウシュビッツ強制収容所は、後に「負の遺産」(\*)として、ユネスコにより世界遺産に登録されました。

\*負の遺産は、世界遺産の中でも人類が犯した悲惨な出来事を伝え、そうした悲劇を二度と起こさないための戒めとなる物件を指します。



さて、ここで世界人権宣言の内容をもう一度読み、強制収容所に送られた人々の人権について、考えてみましょう。彼らが奪われた人権は、どんな人権だったでしょう。



- 3 ではなぜホロコースト(大量虐殺)は起きたのでしょうか? 非人道的、非人間的なこのような事態が、一般市民を加害者、被害者として巻き込みながら広がってしまった理由を、当時の状況に関する資料を読んで、話し合ってみましょう。

1933年にドイツ国首相に任命された国家社会主義ドイツ労働者党(ナチ党)の党首アドルフ・ヒトラーは、首相に就任するとただちに、反ナチ党分子の始末に乗り出しました。言論の自由や政治集会の自由などの国民の権利をいくつか停止し、反ナチ党的な言論を取り締まりました。さらに国民の権利停止の範囲を拡大し、人身の自由や私有財産権などの国民の権利をさらに停止していきましました。またその後ヒトラーが大統領に出させた大統領緊急令には、「公共秩序を害する違法行為は強制労働をもって処する」という条文も出てきます(それが後に強制収容所を正当化する理由にも使われることとなります。)

第二次世界大戦中、ナチス・ドイツはヨーロッパのほぼ全域を占領。占領下のヨーロッパ各地に、ユダヤ人を始め、ナチス・ドイツに対して社会的に価値の低いと考えられた人たち(障がい者、同性愛者、政治的敵対者、宗教的に異端と考えられた人々、ホームレス、放浪者、犯罪常習者など)を収容し、最終的には虐殺する強制収容所を次々に建設していきました。

ナチスの思想の根本には、反ユダヤ主義、反民主主義、反共産主義とドイツ民族の優越がありました。ヒトラーは、アーリア民族を中心に据えた民族主義と反ユダヤ主義を掲げた独裁を進め、「人種的に純粋」な社会を築こうと、ユダヤ人の絶滅、スラブ人とエジプト系放浪者と、その他の民族の絶滅を計画したのです。市民にはお互いの監視と密告を奨励し、背いたものには厳罰を下し、協力した者には恩恵を与えるなど、市民同志の信頼を分断孤立させ、暴力と恐怖で国に背かぬようにして支配を強化していきました。

ヨーロッパ全土からユダヤ人を列車で連行し、ガス室や強制労働によって連れてきたほとんどすべてのユダヤ人を虐殺したアウシュビッツ強制収容所は、ホロコースト(大量虐殺)と暴力の象徴になりました。

ヒトラーは特にユダヤ人に偏見差別の矛先を集中させ、ナチス・ドイツのホロコーストにより虐殺されたユダヤ人は600万人とも言われています。戦後、ドイツは、ユダヤ系市民をただ、ユダヤ人であるというだけの理由で絶滅しようと計画し実行したことは、「人道に対する罪」として裁かれました。

- 4 「戦時下という非日常の人間の極限の心理」という理由で片付けるとすれば、「アウシュビッツ」は繰り返される危険があります。世界が二度とこの惨禍を繰り返さないために、私たちはこの忌まわしい歴史から何を学ぶ必要があるのでしょうか? 重大な人権侵害を繰り返さないために、大事だと思うこと、必要だと思うこと、自分にできることを考えてみましょう。

## 豆知識 ~ 当時の西ドイツ大統領の有名な演説「荒れ野の40年」~

1985年5月8日、当時の西ドイツ大統領フォン・ヴァイツゼッカーが行った「荒れ野の40年」と題する敗戦40周年記念演説は、「過去に目を閉ざすものは、現在にも盲目となる。」という有名な言葉と共に、今もドイツの人々の、また世界の人々の心に響く有名な演説です。

演説の最後でヴァイツゼッカーは若い世代にこう語りかけています。

「ヒトラーはいつも、偏見と敵意と憎悪とを掻き立てつづけることに腐心していました。そこで、若い人たちにお願ひしたい。他の人びとに対する敵意や憎悪に駆り立てられることのないようにしていただきたい。自由を尊重し、平和のために力を惜みず、公正をよりどころに、正義については内面の規範に従おう。今日5月8日にさいし、及ぶかぎり真実を直視しようではありませんか。」

戦後すぐの頃、ドイツの多くの国民は、ドイツが犯した戦争責任は「ナチスのやったことであり、自分には関係ない」と考えていました。しかし、戦争犯罪を裁くための様々な裁判が何十年もかけて行われ、戦争中に起きたこと、強制収容所の悲劇が明らかにされるにつれて、ドイツ国民はそのあまりの悲惨さと罪深さに打ちのめされたと言います。過去にドイツ人が犯したこの重大な罪に対して、事実を認め、心から謝罪し、深くこころに刻み、忘れないこと、覚えておくこと、そこから学ぶことが、二度とこの過ちを繰り返さないことだと、今ドイツの人々は考えています。



## 犬山市国際交流協会 「シュテちゃんの風だより」

～ ありがとう！そしてまたいつか！ ～

お別れの時に...

犬山に住むようになり、あっという間に9年目を迎えました。振り返ると、たくさんの素晴らしい出会いに恵まれ、自分の人生の大事なステップ(結婚や出産、子育て等)をこの地で踏むことができたことは、感慨無量です。そして何より、かねてから興味を抱いていた日本の社会を毎日様々な角度から勉強することができました。それにより自分にとって何を大切にすべきなのか、どのような価値観が本当に重要なのか少しずつ明確になってきました。この気持ちは、ドイツだけでなく日本やその他の国で生活したことでより明確になったのかもしれない。

そして、私に新たな決断を下す瞬間が迫りました。それは、これからどこに住み、生活していくかということです。日本とドイツの長所や短所を見て来ましたが、この決断を下すにあたり大きな判断材料になったのは、労働環境とそれにつながるワーク・ライフ・バランスが浸透しているか否かでした。日本で長く働けば働くほど、ドイツがどれほど専門知識を大切にす文化(マイスター制度を生み出した国です)なのか改めて実感するとともに、今の日本はそれほど専門知識を必要としていないのではないかと思うようになりました。

世界中で大きな成功を成し得た企業は、(もちろん日本の企業を含みます)、専門知識を持つ人材を大切に、その知識を如何なく発揮できる場を柔軟に提供しています。残念ながら、多くの日本の企業や行政にはそのように専門性を大切にす姿勢はなかなか見られません。自分が大学で学んだ専門性や資格を職場で活用し、さらにステップアップさせていくシステムは存在せず、異動などで自身の専門と異なる分野を担当することになるのは稀有なことではありません。全くその分野について知らず、また、その分野の教育を受けていないにも関わらず担当になれる。また、年功序列という名の下に誰でも年を重ねれば管理職になれるようなシステムは先進国と言われる国の中で日本以外に存在しないと思います。これまでの時代はそれで通用したのでしょうか。しかし、グローバル化が急速に進展し、社会がより複雑化した今の時代において、必要とされる労働環境について改めて考え直さなければいけないのではないのでしょうか。

さて、なぜ日本は専門性を大切にしていかなければならないのか? について考えていきます。

専門性を活用できない環境では、当然のことですが、効率が落ち、サービスの質が低下し、さらには働く人々のモチベーションも低下します。そして働く人が目の前の仕事に圧倒されてしまい、長い目で物を見て決断し、企画できないという悪循環につながりかねません。そうなると必然的に労働時間は増大し、残業することなく仕事を終わることが出来ない、そして休むこともままならない、現代日本の最も重要な課題のひとつである「ワーク・ライフ・バランス」を実現することは不可能です。それなりの資格や専門性を持たない人が年功序列で年を重ねるだけで偉くなれるのなら、大学に行く意味や専門的な教育を受ける意味すらなくなります。それは社会にとってどれほどの損失かは誰の目にも明らかでしょう。

そして日本のように資源が乏しい加工貿易立国が、世界の中で存在感を誇示していくためには、専門知識で競う以外にありません。奈良の東大寺や法隆寺に代表される素晴らしい建築文化からトヨタやソニーといったグローバル企業も全て専門知識の集大成であり、それを活用できたことでこのような偉業につながったのではないのでしょうか。これからの日本がこのような世界をリードできる文化をさらに発信できるように強く願っています。

そこで自身のことに目を向けた結果、これまで大学や大学院で学んできた専門性をさらに活かすことができる職場で働きたい、さらに専門性に磨きをかけることができる環境を大切にしなければならないという思いを強くし、犬山を離れるという決断をするに至りました。

犬山では、かけがえのない時間を過ごすことができました。それは、応援してくださった市民の皆さんのおかげです。市民の皆さんに心から感謝しています。この地での出会いをこれからも大切にしていきたいと思っています。そして、道端で勇気を出して私に話しかけてくださった皆さん、とても嬉しかったです。

これで私の交流員としての犬山での任務は終わりますが、日本、ドイツともに世界中から学ぶことはまだまだたくさんあります。国際交流に高い関心を持つ市民の皆さん、これからも犬山の国際交流の応援をよろしく願いいたします。

今まで長い間「シュテちゃんの風だより」をご愛読頂き、どうもありがとうございました。

(「シュテちゃんの風だより」より)

シュテちゃんの  
プロフィール



【氏名】佐々木ゼルマー・シュテファニー(女性)

【出身地】HALLE(ハレ市) 旧西ドイツ

【主な経歴】ドイツの大学で日本学科、および日本文化人類学を専攻、卒業。学生時代、国際交流基金主催の「Study Tour Award」(日本語コンクール)で優勝し、日本へ招待されました。この経験がさらに日本に興味をもつきっかけになり、2004年から犬山市国際交流協会の交流員として8年間勤務(2012年2月現在)。母国ドイツの紹介、市広報への投稿や、学校の運動会に参加するなど、犬山市の国際交流事業に携わりました。





## 第4章

# そして未来へ

P.32の「世界各国からの援助・支援」については、2012年作成教材に当該国の他、下記の国の写真とエピソードが掲載されています。



教材



掲載されている国

アイスランド・キューバ・スウェーデン・ブルンジ	アンゴラ・インド・オーストラリア・英国・エチオピア・エルサルバドル・中国・ポーランド
アイルランド・カタール・グアテマラ・トンガ	アメリカ・ウガンダ・カザフスタン・ベトナム・モロッコ
アルメニア・コンゴ民主共和国・シンガポール・ドイツ	アゼルバイジャン・エジプト・カナダ・カンボジア・スイス・タイ・パプアニューギニア
アルゼンチン・エクアドル・ツバル・バングラデシュ	イタリア・インドネシア・サウジアラビア・チュニジア・パナマ・ホンジュラス・マーシャル諸島
オーストリア・ソロモン諸島・ブータン・ブルネイ	ウズベキスタン・ガボン・ジブチ・スリランカ・デンマーク・ベリーズ・ベルギー
イエメン・ギリシャ・パラオ	キルギス・ノルウェー・パキスタン・フィリピン・ブルガリア・マリ・メキシコ
チェコ・ナイジェリア・マダガスカル	オランダ・セネガル・大韓民国・ドミニカ・ネパール・ボスニアヘルツェゴビナ・ミクロネシア・リトアニア・ルワンダ・ロシア
ギニア・クロアチア・コスタリカ・サモア・タンザニア	イラン・ガーナ・フィンランド・フランス・ベナン・マレーシア・南アフリカ
ウクライナ・ザンビア・モーリタニア	グルジア・スペイン・トルコ・ブルキナファソ・ベネズエラ・ポルトガル・モンゴル
ジンバブエ・ニカラグア・ペルー・ルーマニア	ケニア・スーダン・ニュージーランド・ヨルダン・ラオス

# 未来を語ろう！～ 忘れない。日本の強さと世界の優しさ～

 2011年3月11日14時46分18秒、東日本大震災が発生。津波により多くの方たちが犠牲になり、多くの街が壊滅しました。この災害で、私たちが学んだことは...?

- ① 3.11の大震災。信じられないような大きな被害を受け、いままで「あたり前」と思っていたことがあたり前でなくなった瞬間でした。みなさんは、どんなことを思いましたか？ まずは自由に話し合ってみましょう。



 東日本大震災写真保存プロジェクト

- ② 発災直後から、多くの支援、援助が世界中から寄せられました。また、日本人のモラルの素晴らしさが評価されたという報道も流れました。P. 32～33の資料を見て、どんなことを感じますか？

- ③ 『PRAYFORJAPAN 3.11 世界中が祈りはじめた日』( P. 33)の中に、こんなメールが紹介されていました。



未来の歴史の教科書に「この大地震で壊滅的な被害を受けたが、日本は見事に立ち直っていった。」というふうに書かれていてほしいです。

さて、みなさんはどんなふうに書かれていてほしいと思いますか？

-  日本はどうなっていたいでしょう？
-  みなさんの住む地域はどうなっていたいでしょう？
-  日本は国際社会の中でどんな存在でありたいでしょう？
-  そして、世界の国々、この地球はどんなふうになっていて欲しいでしょう？

そうしたことを踏まえ、未来の教科書「2011年3月11日14時46分18秒東日本大震災が発生し、日本は壊滅的な被害を受けました。」の続きを考えてみましょう。

- ④ それぞれが考えた教科書を、みんなで読みあってみましょう。
- ⑤ さて、みなさんが考えた未来の地球、未来の日本、未来の地域を創るために、今、私たちにできることは何でしょう？ グループで話し合ってみましょう。

# 世界各国からの援助・支援

派遣された救助チーム  
専門家チーム

24カ国/地域  
+ 5機関

派遣された人数  
1,200名以上

(11月1日現在)

在外公館で受け付けた  
義捐金総額

約84億  
5,000万円

(9月15日現在)

人的支援・物資支援寄  
付金等の支援の申し出  
(支援意図の表明)

163カ国/地域  
+ 43国際機関

(11月1日現在)

外国政府等からの援助  
物資・寄付金の提供

126カ国/地域  
国際機関  
総額175億円以上

(11月1日現在)



 スイス

4月30日、ジュネーブ音楽院でチャリティ・コンサートが開催されました。

 シンガポール

3月14日～4月1日、人道支援団体マシー・リリーフが岩手県に赴き、日本国内で調達した救援物資を被災地に届けたほか、おかゆ等を被災地に送付しました。

 カンボジア

日本大使館で市民による記帳が行われました。

 エジプト

被災者へのお見舞いを目的に行進が行われました。「がんばれ日本、がんばれ東北」

 コンゴ民主共和国

4月10日に開催された追悼マラソン大会で選手が着用したTシャツ。

 カナダ

ビクトリア市のSelkirk montessori schoolでは、生徒の発案でチャリティ・イベント「Hope for japan・がんばれ日本」を開催し、「春が来た」の斉唱、俳句披露、千羽鶴贈呈、ソーラン節の踊り、自作Tシャツの販売、バークセール等を実施しました。

 タイ

3月20日、チェンマイ・サイクリング・クラブは、チャリティ・サイクリングを実施しました。

 パプアニューギニア

4月2日、ココポ・ラバウル地域の住民が、チャリティ・イベントを実施し、400名以上が参加しました。

ここに紹介した活動はほんの一部です。他にも多くの活動・支援がありますので、下記のウェブサイトを見てみましょう。



外務省ウェブサイト「がんばれ日本 世界は日本と共にある」『世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)』

## 心が温くなるメール ~ 『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』より~

2011年3月11日14時58分、ツイッターに「prayforjapan(日本のために祈る)」という投稿が届きました。そしてそれ以降、何十万というメッセージが世界中から次々に寄せられました。震災時、一時避難所に避難していた大学生が、そのメッセージをまとめたウェブサイトを立ち上げました。そこには、海外からのメッセージの他に、日本国内で起きた心温まるエピソードも寄せられました。そうしたメッセージやエピソードは『日本の財産である』と、1冊の本にまとめられています。



東横線の車掌さん、アナウンスで「大変なことになってますが、ここが頑張りどころです。みんなで力を合わせて乗り切りましょう!」と。たぶん、マニュアル外だと思う。素敵だ(^^)



物が散乱しているスーパーで、落ちているものを律義に拾い、そして列に黙って並んでお金を払って買い物をする。運転再開した電車で混んでいるのに妊婦に席を譲るお年寄り。この光景を見て外国人は絶句したようだ。本当だろう、この話。すごいよ日本。



昨日の夜中、大学から徒歩で帰宅する道すがら、とっくに閉店したパン屋のおばちゃんが無料でパン配給していた。こんな喧騒の中でも自分にできること見つけて実践している人に感動。心温まった。東京も捨てたもんじゃないな。



バイト中に地震があって、ほぼ満席の状態からお客さんに外に避難してもらいました。食い逃げ半端ないだろうな、と思っていたが、ほとんどのお客さんが戻ってきて会計してくれました。ほんの少しの戻れなかったお客さんは、今日わざわざ店に足を運んでくださいました。日本っていい国。



昨日、韓国のツイッターで話題になった話。韓国駐在の日本人がタクシーに乗ってからお金を払おうとしたら、あっさり拒否されたいらしい。“日本人でしょう? 日本に帰ったら、このタクシー代を寄付しなさい。”国籍とか政治とかは別にして、一般庶民の考え方はみんな同じ。



避難所で4人家族なのに「分け合って食べます」と3つしかおにぎりをもらわない人を見た。凍えるほど寒いのに、毛布を譲り合う人を見た。きちんと一列に並んで、順番を守って物資を受け取る姿に日本人の誇りを見た。



亡くなった母が言っていた言葉を思い出す。「人は奪い合えば足りないが分け合うと余る」。被災地で実践されていた。この国の東北の方々を、日本を、誇りに思います。



M9.0 世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしてくちゃ。



誰かに頑張ってもらいたいと願うなら、100回『頑張れ』と言うよりも、自分が1回頑張った方が伝わる。私たちが、頑張ろう。



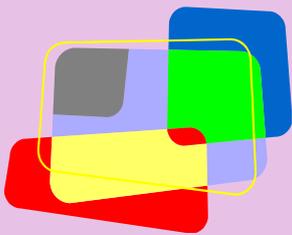
世界各国から勇敢なレスキューチームが東北の被災地へ赴き、危険を顧みずたくさんの人々を救ってくれました。彼らの力強く、そして温かなサポートに心からの感謝を贈りたいと思います。本当にどうもありがとう!!



日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を援助する。

国連からのコメント

# 参 考 资 料



# 目で見るドイツ



第二次世界大戦後の1949年に東西ドイツに分裂した後、ドイツ連邦時代の国旗が使用されましたが、東ドイツではこの国旗に紋章の図柄がついていました。1990年に東西ドイツが統一されると再度この国旗が統一ドイツの国旗となります。黒、赤、金はそれぞれ力、血、栄光を表しています。

## 人口 (2009年)



82,167,000人



127,156,000人



## 面積



357,000km<sup>2</sup>

(日本の約94%)



377,947km<sup>2</sup>



## 宗教

キリスト教(カトリック  
プロテスタント)ユダヤ教  
(2008年末 連邦統計庁)

## 気候帯



西岸海洋性気候

## 通貨



ユーロ

## 民族

ゲルマン系を主体とする  
ドイツ民族  
(2009年末 連邦統計庁)

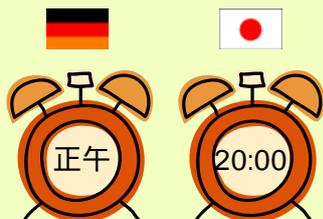
## 言語



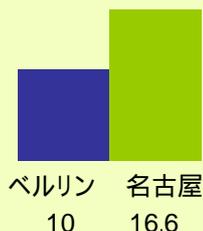
ドイツ語(公用語)



## 日本との時差 -8時間



## 平均気温



## 年間降水量



国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken)、『世界の国旗と国章大図鑑』荻安望編著(平凡社) 面積・首都・宗教・民族:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 通貨・言語:ドイツ大使館東京ウェブサイト「ドイツ連邦共和国の概況」 人口:世界子供白書2011(ユニセフ) 日本の面積:総務省統計局「日本の統計2011」 気候帯・平均気温・年間降水量:外務省ウェブサイト「探検しようみんなの地球」 名古屋の平均気温・年間降水量:愛知県ウェブサイト「ポケット情報あいちー土地・気象、人口、農林漁業、事業所」(平成22年) 日本との時差:『世界の国一覧表 2007年版』(財団法人世界の動き社)

**主要産業**

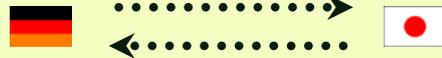
自動車 機械 電子工学 化学 環境技術  
 精密機械 光学 医療技術 バイオ・遺伝子工学  
 ナノテクノロジー 航空・宇宙産業 物流



**日本との  
貿易主要品目**



化学製品 輸送設備 自動車 機械  
 電気機械類



自動車 電気機械類 機械  
 輸送設備 化学製品

**一人あたりのGNI (2009年)**

42,560米ドル



37,870米ドル



**5歳未満児の死亡者数  
(出生1000人あたり) (2009年)**

4人

3人

**都市人口の比率  
(2009年)**



74%

67%

**人口増加率  
(2000～2009年)**



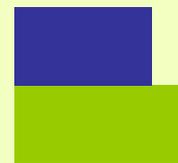
0.0%

0.0%

**出生時の平均余命  
(2009年)**

80年

83年



**在留邦人数**

35,725人 (2010年10月)



**本邦在留独人数**

5,971人  
(2010年 法務省 外国人登録者数)



**初等教育  
純就学/出席率**

(2005～2009年)



98%



主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数：外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 本邦在留独人数：法務省ウェブサイト「登録外国人統計統計表」 一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・初等教育純就学/出席率・人口増加率：世界子ども白書2011(ユニセフ)

# ドイツ地図



# ヨーロッパ





ヨーロッパ





## 参考文献・データ等の出典

外務省ウェブサイト

「各国地域情勢」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>

「探検しよう! みんなの地球」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>

「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/saigai/episode.html>

「世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)」

[http://www.flickr.com/photos/mofaj\\_tohoku/collections/](http://www.flickr.com/photos/mofaj_tohoku/collections/)

「世界の学校を見てみよう」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/world/kuni/0408germany.html>

総務省統計局ウェブサイト「日本の統計」 <http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>

公益財団法人日本ユニセフ協会ウェブサイト『世界子ども白書2011』

<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>

ドイツ大使館HP <http://www.tokyo.diplo.de/Vertretung/tokyo/ja/Startseite>

ゲーテセンター ようこそドイツへ [http://www2.tbb.t-com.ne.jp/guten\\_tag/](http://www2.tbb.t-com.ne.jp/guten_tag/)

ヤングジャーマニー [http://www2.tbb.t-com.ne.jp/guten\\_tag/data/frame.html](http://www2.tbb.t-com.ne.jp/guten_tag/data/frame.html)

ドイツ観光局 <http://www.germany.travel/jp/index.html>

ドイツの実状 <http://www.tatsachen-ueber-deutschland.de/jp/home1.html>

地球の歩き方 [http://www.arukikata.co.jp/country/europe/DE\\_general\\_1.html](http://www.arukikata.co.jp/country/europe/DE_general_1.html)

「PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日」 prayforjapan.jp編 講談社

「最新ドイツ事情を知るための50章」 浜本隆志 / 柳原初樹 明石書店 2009

「びっくり先進国ドイツ」 熊谷徹 新潮文庫 2008

「ドイツ流 暮らし上手になる習慣」 沖幸子 2006

## ご協力いただいた方たち【敬称略】

佐々木ゼルマー・シュテファニー



## 2011年度教材作成チーム

碧南市 犬山市 あま市 長久手市 扶桑町

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター

公益財団法人 愛知県国際交流協会



世界の国を知る  世界の国から学ぶ  
わたしたちの地球と未来

 ドイツ連邦共和国 

2012年3月

**発行  
編集**

公益財団法人 愛知県国際交流協会  
〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号  
あいち国際プラザ

TEL: 052-961-7904 FAX: 052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

**印刷**

トッパン・フォームズ株式会社



